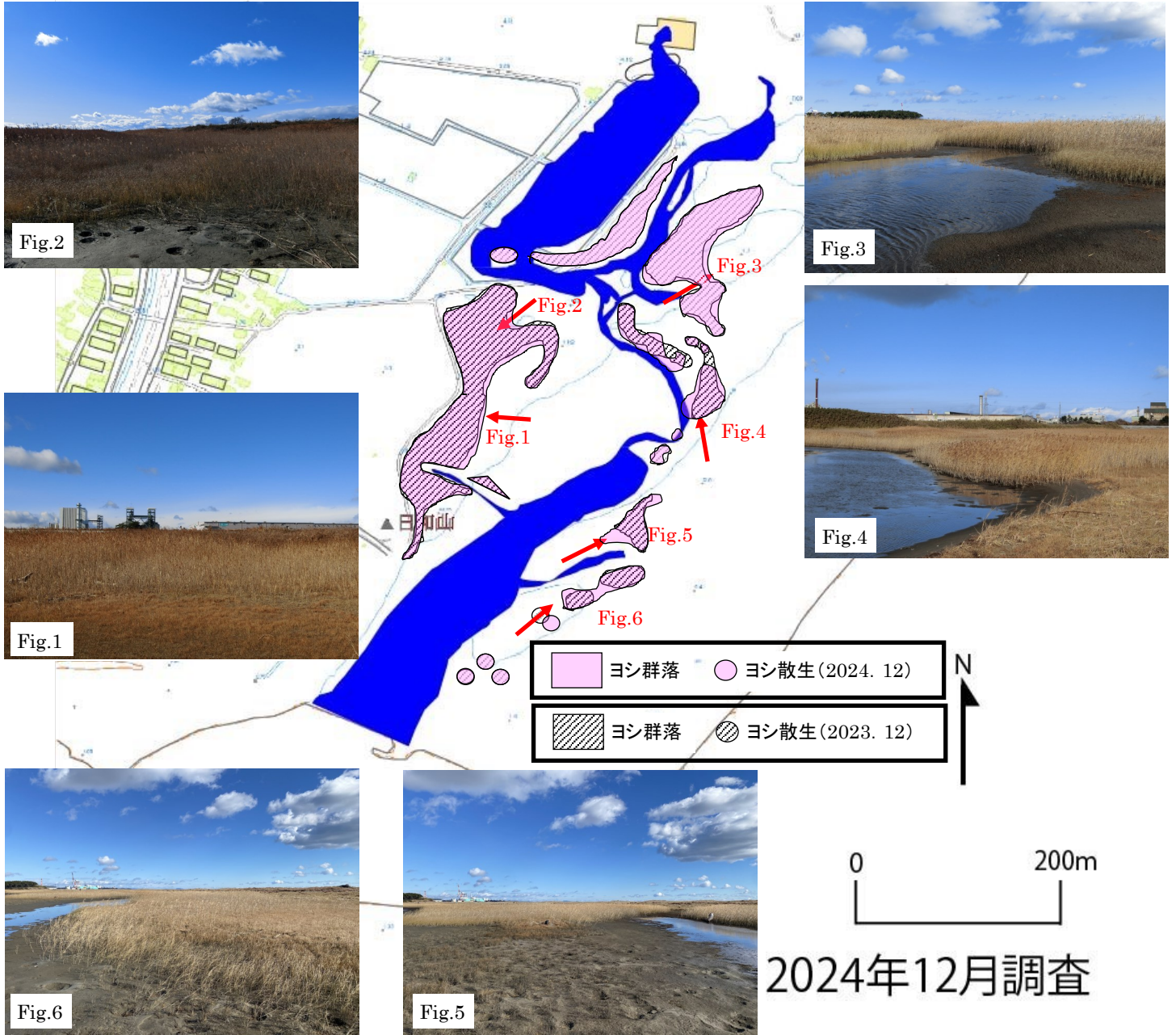


ヨシの分布④



調査日時：2024年12月18日（水）10:30～11:30、天気：晴れ

ヨシの生育場所を調査し分布図を作成した。2023年12月20日（水）に調査して分かったヨシの分布図と比較できるよう重ねて表示している（No. 382参照）。昨年度と同様、潟湖西側の防潮堤に沿って大きな群落があり、防潮堤に向かって背丈が高くなっている（Fig. 1）。全体的に東に向かってヨシの分布が広がっている。Fig. 2のエリアでは、ヨシに囲まれてシオクグが群生しているが、年々その隙間を埋めるようにヨシが増えてきている（Fig. 2）。Fig. 3のエリアでは、大きな変化は見られなかったがヨシの分布が全体的にひとまわり拡大している（Fig. 3）。Fig. 4のエリアでは、満潮時に地形が変化しやすいエリアでヨシの分布も年々変化が見られる（Fig. 4）。Fig. 5, Fig. 6の周辺では、大きな群落ができているが、どちらも群落が広がっているのが確認できる。この2つの間は現在もつながっていない（Fig. 5, Fig. 6）。全体的に、潟湖西側の群落よりも潟湖北側や東側のヨシの分布に変化が見られる。

（宮崎佳彦）